

アスモ新聞はアスモのホームページ www.asumo-kaigo.jpからもご覧になれます。上記のアドレスか【在宅介護センター・アスモ】で検索してください。
「人に喜ばれる仕事を！」のアスモは、みなさまとの新たな出会いをお待ちしております。



代表取締役 花堂浩一
ある著名な研究者のお話です。彼の祖父と父親は町の小さな工場経営者でした。父親は一人息子の彼が唯一の跡取りでしたが、浮き

沈みの激しい仕事を息子には継がせたくなかったのか、彼に一度も継いでほしいとは言いませんでした。父親は病弱だったこともあり、医療や健康について高い関心があったことから「お前は医者になったらどうか」と医療の道を勧めます。そんな影響もあり彼は医学部へ進み、医者になります。研修医2年目のとき、父親は57歳の若さでこの世を去りますが、実の息子から医療措置を受けられたことは、幸せなことでした。

父親がこの世を去って一年になるころ、彼は臨床医を辞め研究者の道を歩みます。その大きな理由の一つが、外科医であるにも関わらず手術が下手だったことです。上司が一生懸命教えてくれるのですが、教えられた通りにできず、「ジャマ〇〇」と呼ばれていたそうです。そしてもう一つの理由は、どんなに腕のいい医師でも現代の医学では治せない病気や怪我の患者がたくさんいたことによりです。そういった、今治せない病気やケガを将来直せるようになるとしたら、それは医学研究であることに気づいたのです。その後研究に没頭していくのですが、彼の心にはいつも天国で父親と再会したときに喜んでもらえる報告がしたいというのが原動力になっていました。



「ジャマ〇〇」と呼ばれていた彼はiPS細胞と云えば誰もが知っている山中教授と「山中伸弥」教授です。教えられたことができず、上司からはいつも「ジャマナカ」と呼ばれ、決して優等生ではなかったようです。大学院を出た後、アメリカで研究者としてのトレーニングを受けるため渡米します。そのとき、万能細胞(どんな細胞にでもなれる)といわれるES細胞との出会いがあります。そしてもう一つの出会いがあります。それは当時研究所の所長をしていたロバート・メーリーです。メーリー所長はある日若い研究者を集めて、このように述べます。「研究者として成功するためにはVWを忘れるな」

「VW(ビジョン)とワーク」

VWとは「ビジョンとワーク」です。明確なビジョンをもちそれに向かってハードワークをすれば、研究者として成功するだけではなく、人生においても成功できるというのが彼の教えでした。「シヤ、お前のビジョンは何か？」と聞かれたときにすぐに答えられなかったそうです。その時の彼は「いい論文を書き、いい職について、いい給料をもらおう」というのが本音だったからです。しかしそのとき彼はメーリー所長からそんなことのために臨床医を辞めて研究者になったのか。そんなことのためにわざわざ家族を連れてアメリカに来たのか」と諭されます。そのとき、現代の医学では治せない病気やケガの患者を自分たちの研究で治したい。父親に喜んでもらえる報告がしたいという原点に立ち返ります。それ以降いつも「VW」を意識して研究をする習慣がついたようです。山中教授が30歳の頃です。

私も創業まもない頃、当時在籍していた社員に社長はどうしてこのお仕事を始めたのですかと最終的に何をしていたのですかと聞かれた事があります。日々の業務や資金繰りに追われ、余裕のない私を社員は見抜いていたのでしょう。私はそんな社員の疑問に明確に答えることができませんでした。
松下幸之助氏は、会社の理念が明確になれば、その会社は90%成功すると断言されました。今思えば、会社の代表がどこに向かって進んでいるのか説明できないような会社に自分の人生を託す事ができないのは、当然のことでした。そんなことがきっかけとなり、私は外の経営者や師と仰げる人との出会いを求め、多くの交流会に参加を重ねてきました。そして創業から15年が経過した現在、「利用者やご家族をはじめ、ヘルパー、スタッフ、そして地域の皆さんに対する想いを形にしたい」と考えて参りました。以下当社が掲げる経営理念です。

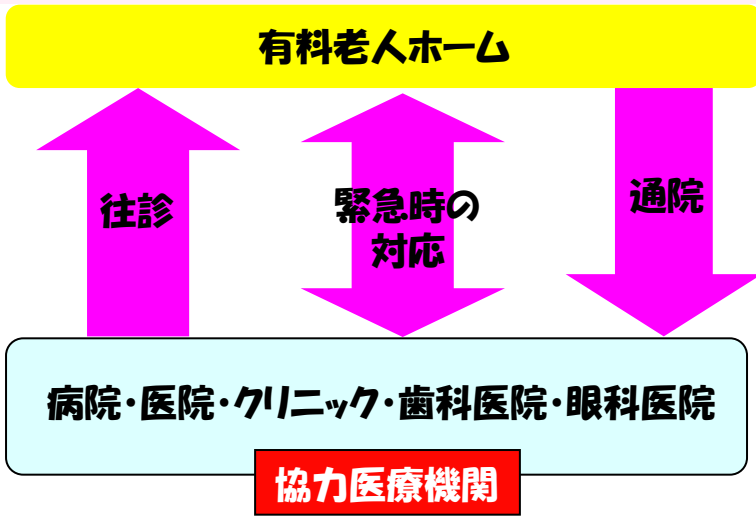
経営理念

私たちは世界中の高齢者に安心と安らぎ・生きがいをお届けするとともに、社員の幸せ・福祉に携わる企業の発展・人々が支え合う地域社会づくりに貢献していきます。

明日も笑顔 アスモ シニアハウスコム 0120-5318-77



こんにちは。相談員の盛田です！
有料老人ホームでの医療機関との連携に関して次号にわたり紹介いたします。



協力医療機関の役割とは・・・
有料老人ホームと医療機関が提携して、医師がホームを定期的に訪問し、受診希望のご入居者様への診察を行うほか、ご入居者様の健康管理上の助言・指導をホーム職員に対しておこないます。



今回協力医療機関について
左記の図で表しました。

※右記のように有料老人ホームは必ず医療機関と提携を結んでいます。
次号は、有料老人ホーム探しをする際に、協力医療機関に関して確認しておくポイントをご紹介します。

平成27年1月から、相続税および贈与税のルールが大幅に変わり、課税対象となる方々が増える見込みです。当社にもいくつかお問合せがあったことで、専門家のご意見をお聞きし共に勉強していきたいと思い、本年3月号の紙面より「暮らしと相続の相談窓口」を運営されている司法書士門脇法務事務所の門脇紀彦先生に記事連載のお願いをいたしました。

Q.成年後見制度を利用すると、簡単に財産を動かすことが出来なくなると聞きました。実際はどうなるのでしょうか？

A.遺言書でよくある相談が、「父親(や夫)に書いてもらいたいが、なかなか応じてくれない」「怒られそうで話を切り出せない」といった、周りの人が悩んでいるケースです。「生きていうちから死んだことを考えるなんてとんでもない」、「俺を殺す気か」、という声が聞こえてきそうですよね。

遺言書を書いてもらうには2つポイントがあります。

遺言書は「遺書」ではないこと。遺言書を、亡くなる直前に書く「遺書」と同じイメージを持っている人がいます。確かに遺書は最期のメッセージですが、法的な効力はありません。逆に遺言書は自分の持っている財産をどう扱うかを定める法的な文書です。財産を持っている以上は、ある意味遺言書を作る責任があるとも考えられます。そのことをまず理解してもらう必要があります。

遺言書を作ることはそんなに難しいことではない

遺言書やエンディングノートを書いている人はとても増えています。いまや10人に1人は何らかのものを遺しているといわれています。自分で書く「**自筆証書遺言**」は、最近「**遺言書キット**」などが書店で売られていますよね。

3つのポイントを押さえれば、比較的簡単に作成することができます。

- (1) 全部自分の手で書くこと
- (2) 明確な日付を入れること
- (3) 住所・氏名を記載して、できれば実印を押しておくこと

これで法的には有効な遺言書は出来上がりです。

ただし紛争を未然に防いだり、税金のことが絡んでくる場合は専門家の指導の下で公正証書遺言で作成することが望ましいです。後のことを考えない遺言書があることでかえって紛争が激化したり、思わぬ請求を受けることもあるからです。複雑になりそうであれば、周りの人がある程度作ってあげることで、大変さを軽減してあげることも必要ですね。

遺言書を書いてもらうため、以下のようなこととお話ししてきっかけを作ってみてはいかがでしょうか？

- ① 下書きを用意しておき、ご本人に書き写してもらう。
- ② 配偶者や家族に対する感謝の気持ちを書いてもらう。
- ③ 書けば気持ちががすっきりするので、だまされたと思って書いてほしいとお願いする。

ご相続の準備や成年後見制度についてのお問い合わせはこちらにご連絡ください。「アスモさんの紹介で」と言っていただくご相談は無料になります。



東京都世田谷区祖師谷3丁目4番7号
伊地智ビル1階
「暮らしと相続の相談窓口」
司法書士門脇法務事務所
電話03-5429-1096



ヘルパーの皆さん方も、常に利用者様に対してより良いケアを提供するために悩んでいることがわかり、会社としてもできる限りフォローをしていきたいと思えます。
参加して下さった6名のヘルパーさん、お疲れさまでした。

(たんぽぽ介護所長 村岡志づ江)



同じ利用者様に入っても、その日によって体調等に变化があるので、毎回新たな気持ちでケアに入ることが大切、というようなヘルパーさん同士で、建設的な意見が出されました。



平成27年5月29日(金)18時から事務所にて、ミニ勉強会を開催いたしました。
今回は「ヘルパーさんの仕事上の悩み」について話し合いをしました。

会社に対して、税務関係の手続きをフォローしてもらいたいというような要望や、同じ利用者様に長く入っていると慣れ合いになってしまうという、反省も出されました。



たんぽぽミニ勉強会の「報告」

